

認定特定非営利活動法人

ぶどうのいえだより



編集·発行人:堀内 昭 〒113-0032 東京都文京区弥生 1-3-12 TEL 03-3818-3362 FAX 03-3818-3392

No.59 2011年夏

涼しい日陰を作ってくれるぶどう棚の下を通ると、すぐ、ぶどうのいえの玄関です。たくさんの、そして、さまざまな思いを持った方々が、ここにお入りになります。しばらくは、ここが皆様のご自宅になります。

お病気を抱えたお子さん方の ご家族にとって、このぶどう のいえが心と体の一時の休み どころとなるよう、スタッフ 一同、いつも心を砕くことが できるよう努めております。 滞在される皆様のご様子から それぞれさまざまな、そして 重い問題を抱えておられるこ とは良く判ります。私たちが どのようにして、そのような 思いを共にすることができる かは判りませんが、いつも心 に掛けていることは、ここが 皆様のご自宅となるように、 ということなのです。

人の作る社会は、「私」と「私たち」と そして私たちをとりまく「多くの皆さ ん」とによって成り立っています。その どの部分も欠けてはなりません。

そのどれかが欠けると、一番大切な「私」が消え去ってしまうからです。皆さんあっての私だからです。 がぶどうのいえは、このような人と人のつ ながりと関わりの大切さを痛感して建 てられました。

私たちは自分独りの問題の重さに耐 えようとする大きな荷物を背負ってい ますが、私たちの隣にいる人たちもまた、

ぶどうのいえに滞在された ご経験のおありの皆様も、ま た、何かの関わりを持ってい ただいている皆様も、このぶ

どうのいえでのご経験をさらに多くの 方々と分かち合っていただきたいと思 います。人と人の絆の大切さがますます、 身に沁みて感じられる今、あらためてぶ どうのいえの働きに注目とご協力をお 願いしたいと心から願っております。 ぶどうのいえが「人の絆」の出発点とな れればということが心からの思いです。

(東京聖テモテ教会嘱託司祭)

いどう棚の下を

神品節子さんとパッチワーク

ぶどうのいえボランティアとして、特に手芸班の先生的存在 として長く働いて下さった神品節子さんが亡くなられました。 ぶどうのいえの居室や廊下には、パッチワークのタペストリー が掛かっていて、和やかな雰囲気を作っています。

そのいくつかを皆様に紹介し、神品さんへの感謝を表したいと 思います。

* * * * *

私にとって印象深いのは、神品さんのユーモアのセンスです。手芸を教えていただきながらのおしゃべりの楽しかったこと!タペストリーやコースターなどのパッチワークの他にも、バザーで売る品々の作成やぶどうのいえで使う枕カバーやシーツなどの補修、手芸班の活躍はいろいろありました。私は縫い物は苦手で、手芸班に入れていただくのは遠慮し、コースターをちょっと作っただけでした。でもお話しを伺うのがおもしろくて、神品さんがいらっしゃる金曜日にお会いできたときは、手は動かないのに縫っているふり(?)をしていたものでした。



豊かな経験から出たウィットと鋭い突っ込み。バランス感覚の優れた方でした。 月曜日ボランティア 堀内紀子

節子さん、久し振りに過ごすご主人との暮らしはどうですか?

そちらから金曜日手芸班を見てハラハラドキドキしてらっしゃるでしょう。

私達は気むずかしいミシンに振りまわされ、秋のバザーの新製品は何がいいかしらと頭をかかえたり しています・・・

神品さんの適確なアドバイスと豊富な経験からのご意見に私達がどれだけ助けられたことと今さら ながら実感しています。

ちょっぴりスパイスがきいたジョークが、金曜日のメンバーをご自身が愛されたパッチワークのよう に、しっかりつなぎとめてくれていました。

これからも託された言葉を大切に過ごして参ります。

本当に長い間ありがとうございました。

金曜日ボランティア 樋口扶美子

ひたすらに悲しいけれども

きりっとなさって近寄り難い反面、少女のようなかわいらしさを持っていらっしゃる、素敵な方でした。家庭科の先生でいらっしゃったので、ぶどうのいえに今もかかっている数枚のタペストリーや、バザーに出品する手作りの品々の製作、指導をなさいました。開所当時、子育て真っ最中の私の悩みをどれだけ聞いていただいたことか・・・。学校帰りにぶどうのいえへ来る一人娘の宿題もよく見ていただきました。

滞在なさる皆様のお話しも、ご自身の意見をはさむことなく 親身に耳を傾けられました。たくさんのお顔を持つ魔法使いの ような方で

「きょうも大丈夫!!」

という安心感でぶどうのいえ全体を包んで下さっていたよう に思います。

魔法の力でこれからもよろしくお願い致します。やさしくき びしくぶどうのいえをお見守り下さい。

まずは自身で頑張りなさい。困ったら少しだけお手伝いしま しょうというお声とやさしいお顔がきちんと心に届いています。 月・火曜日ボランティア 荒川こずゑ



神品先生ありがとうございました。

「生きていくことは人の役に立つこと」というお話を初めにして下さり、いつも神品先生の隣の席で導いていただけたこの5年間は、掛け替えのない豊かな時間だったと、しみじみ思う毎日です。 先生も私も65才まで勤め続けた後、続いて「ぶどうのいえ」ボランティアを始めたこと、干支が同じこと等、共通点が多く、そのために良く面倒をみていただいたような気がいたします。

滞在室が殺風景でないようにとキルトの壁掛けを作ったり、退室される方に「お大事に」の気持ちを込めてお渡しするコースターを作ることや、バザー用のいろいろな作品作り等、絶えず多種教えていただきましたが、未経験のことも多く、まだまだこの先が楽しみだと思っている最中にお別れすることになってしまい、ポッカリ大きな穴が開いてしまったようで、一時はこれから先どうしたらいいかしらと迷子の心鏡でした。その後、先生のよく切れる鋏、糸通し器、巻尺等を使わせていただく都度、ずうっと見守って下さるような温かみを感じ、徐々に安心できるようになってきたのは、大変ありがたいことで、これからは思いを継いで活動していきたいものです。

水・金曜日ボランティア 堀 楚乃子

神品先生が天国にいらして、早くも3ヵ月が経ってしまいました。金曜日ボランティアにとって、先生はとても大切で素敵な存在でした。バザーやクリスマスの為の手作りの品々の作成や、ボランティア全員が参加して作成したパッチワークタペストリーが毎年作られたのも先生がご指導して下さったからです。先生がいらっしゃらなくなった今でも「先生がいらしたら、こうおっしゃたわね」とか「先生ならどのようになさるかしら」とか、話合いながら品々を少しづつ作り続けています。先生はきっとハラハラしながら、時々は苦笑をしながら見守って下さっていることでしょう。

先生はとても小さなお体でしたが、製作する為などに、布地 や材料を両手いっぱい、かなりの重さの荷物をさげていらして、 力持ちにはびっくりでした。

風の強い日には「飛ばされないように、気をつけてお帰り下さい。」の私達の声に帽子を深くかぶり直して、足をふんばって、ドアから出て行かれました。チャーミングで魅力的な方でした。「先生」とお呼びしているのは、先生がもともと高校の家庭科の先生でいらして、私達にも手芸や洋裁を教えて下さったこともありますが、素敵で尊敬できる「人生の先生」でいらしたので、自然に「先生」とお呼び申しあげていたのです。

本当に長い間ありがとうございました。これからも天国からご 指導下さい。

金曜日ボランティア 椎橋照子





こうしなさん 家にいきました。 孝一、私とバイクで おじゃましました。おにわにミニトマトありますよ。 とらしてもらい たべたら おいしかった。 まだまだ、たくさんなこと ききたかったです。 また あえますよね

田中孝一 田中喜代子

神品さんには、特に学生時代にお世話になりました。

手先が決して器用とは言えない私は家庭科の課題、ことにお裁縫の実習課題に関してはいつも授業時間内に終わらず、いつも持ち帰ってはぶどうのいえに行き、神品さんにお願いして教えて頂いていました。

ですが神品さんご自身が家庭科の先生でもいらっしゃったので、肝心なところは「ここはやり方を教えるから自分でやってね」と仰っていたことを覚えています。

家庭科のことを抜きにしたとしても、神品さんから学んだことは数え切れないくらいあり、神品さんがいなければ今の私はいなかったと思います。

大学に入学した頃からは特にぶどうのいえにもあまり行くことが出来なくなり、お目にかかれる機会 もそれまでに比べてぐっと減っていました。

今思えばもっといっぱいお話出来たらよかったと悔やまれますが、教わった多くのことを活かしながらこれからも歩んでいこうと、決意を新たにしています。

HP 担当 荒川温子



キルト展受賞作品

よしたかのリクエスト(145×105 cm)

お孫さんの七五三のお祝いに作ったキルト。 お孫さんが4歳の頃に描いた絵と大好きなブルートレ インのヘッドマークの組み合わせです。

「母はパッチワークをやっていました。 写真は、第8回インターナショナル・キルト ウィーク横浜2000で"記念キルト部門"主催・ 協賛各社賞受賞作品です。」

神品 芳明



ご報告 チャリティーコンサート

ろどうへいえ チャリティー コンサート

~七色の霊感 七色の調剤 七色の懸け橋~

堀江真理子と仲間たち

2011年7月18日 (月·祝) 15:00 開演 日本聖公会 聖アンデレ教会







7種類の楽器の編成は、大変珍し く、曲目もこのために編曲されたも のもあるそうです。

「楽しかった!」「おもしろかった!」との声が多く聞かれました。

170 名を越えるお客様は大きな拍手を送っていました。

堀江真理子さん、そして出演者の 皆様ありがとうございました

(写真提供:堀江真理子氏)

ご報告

冷蔵庫が新しくなりました!

「国際ソロプチミスト東京―弥生様 20周年記念」 ご寄付により、ぶどうのいえ各室の冷蔵庫が 新くされました。2ドアの省エネタイプです。 滞在者の皆様にさっそく使っていただきます。 感謝をもってご報告いたします。



ありがとうございました

会費・ご寄付の方々

(順不同 敬語略)

進藤肇 田知本美那子 永田文明 小川覚・尚子 飯塚俊一・淳三 竹内里美 小野翠 立教女学院 大久保えま子 堀内昭 渡邉誠 鳥海千里 中川喜代 〆木泰輔 木島智子 山王丸豊子 西村泰一堀口直子 堀楚乃子 飯田満喜子 小金井聖公会(食事会) 中山義信 姉川博子 関屋寿美子 飯塚忍 聖アンデレ教会 三光教会 大森聖アグネス教会 聖パウロ教会 牛込聖公会聖バルナバ教会東京諸聖徒教会 東京聖テモテ教会 葛飾茨十字教会 聖路加国際病院聖ルカ礼拝堂 東京聖十字教会 聖愛教会 練馬聖ガブリエル教会 池袋聖公会 八王子復活教会 聖パトリック教会 小金井聖公会 浅草聖ヨハネ教会 藤井一功 大塚美悠紀 聖オルバン教会 大西健之・六生 奥野英子 倉敷信 杉山三郎 川口美香 目白聖公会婦人会 南良夫 藤木祥子 匿名 近藤隆 藤木和男 鈴木浩二 近澤淑子 池袋立教中学校・高等学校 日立電線株式会社 国際委ソロプチミスト東京 弥生和田光男

ありがとうございました

山形	寿太郎 様	手作りバッグ 他
遠藤	江美子 様	バッグをたくさん
鈴木	浩二 様	ぬいぐるみ 他
神谷	まり 様	コースターと花シール
稲島	加奈子 様	スープ詰め合せ
竹内	里美様	インスタント食品
入部	瞳 樣	天然水、洗剤、柔軟剤、インスタント食品など(2回)
関谷	隆一・礼子 様	手作り手芸品
森田	里美 様	洗濯用物干し機 2台
大山	恵子 様	手芸用布
鈴木	洋二 様	食料品(お米、そうめん、飲料水 その他)
八木	陽子・圭史 様	お菓子
竹内	朋子 樣	クリスマスグッズ、DVD
樋口	扶美子 様	布をたくさん
岡本	裕子 様	切手とお菓子
内村	めぐみ 様	切手
高田	亜樹 様	日用品いろいろ
岩崎	明美 樣	日用品いろいろ

たくさんの献品、有難うございました。心より感謝申し上げます。

春のバザー報告

4月29日(祝) 少々あやしげな空模様の中、それでも教会の庭で開店をしました。 ご近所の方は、もう心得ていらして長い列ができ、たくさんの方にご利用頂けたこと感謝です。 閉店間際に、やはりポツポツと・・・。少々早いけれど、急いで店じまいをしました。 有難うございました。

- 第 12 回 JHHH ネットワーク会議

全国滞在者施設のネットワーク会議

9月24日(土)・9月25日(日)

会場はそれぞれディズニーランドホテルと国立ガンセンターです。

ぶどうのいえだより次号に報告記事を載せる予定です。

秋の大バザー

日 時 10月16日(日) 11:30~14:30

場 所 東京聖テモテ教会ホール ぶどうのいえ1階 2階

皆様 お誘い合せの上、お出かけ下さいませ

また、9月になりましたら、献品をよろしくお願い致します

当日はご利用のお部屋もご覧頂けます。

問合せ先: ぶどうのいえ 電話 03-3818-3362

編集後記

猛暑で始まった今年の夏。熱中症が多くでています。また、台風や大雨が続き、被害がありました。皆様、いかがお過ごしでしょうか。

節電が求められ、ぶどうのいえでもクーラーの 28 度設定や電球の LED への交換、 出来る限りの消灯などに努めています。でも、病院から疲れて帰る滞在者の方のため にほっと安らげる環境は守りたいと考え、スタッフ一同、知恵を絞っている毎日です。 ぶどうのいえだより NO. 59 をお届けします。

時節柄、くれぐれもお体をお大切に。

担当: 金井 西田 堀内

認定 NPO 法人 ぶどうのいえ

ホームページ http://www.budounoie.jp/ E-mail info@budounoie.jp 郵便振替口座名 特定非営利活動法人ぶどうのいえ 郵便振替口座番号 00120-2-540161